



消防士

消防本部 射水消防署 警防課

(平成27年度入庁)

担当している業務の内容

消防吏員に採用されると、女性も男性同様にまず半年間消防学校に入校し、資機材の取扱い、消火活動訓練や火災防御の知識等、消防士となる基礎を学びます。

学校修了後、私は射水消防署の救急係に配属されました。配属先では、救急救命士の資格を生かし、救急隊員として活動しています。様々な救急現場で傷病者の状態に応じた救命処置や応急処置を行い、迅速かつ適切に医療機関へ搬送します。要請がないときには、救急訓練や救急資器材の管理、また救命講習等の業務を行っています。加えて、火災など各種災害発生時には、男性消防士同様出動しています。

仕事のやりがい

救急隊員として現場に赴き、適切な処置をして病院まで搬送したときに、傷病者の方やその家族に「お世話になりました。」や「ありがとうございました。」と言われたときが一番嬉しく思います。一分一秒を争う命の瀬戸際にいる人を助けられるよう、知識や訓練

を積み重ねることが使命だと考えています。また、市民の方と接する機会があるときに「女性の消防士さんもいるんやね、頑張ってる。」と言われるときがあります。市民の方は、消防に女性がいることをプラスに捉えてくださることが嬉しく、もっと頑張ろうと思います。体格や体力面で男性には劣りますが、そこを努力と工夫で補い、女性にしかならないこともあると信じ、自己研磨に励んでいます。

職場の雰囲気

配属されて一年になりますが、上司は、仕事内容やその疑問に対して丁寧に教えてくださいます。また、同僚とは、早く一人前になるべく体力錬成や訓練で切磋琢磨できる良い関係が築けています。私は射水市で初めての女性消防士ですが、施設はきちんと整備され、女性区画もあるので余計な心配をする必要はありません。一歩ずつできることを増やすことに集中する毎日です。消防署は24時間勤務で、仕事モードのときだけでなくリラックスして職員と話せることは、他の職と違う魅力だと思います。

メッセージ

人命の最前線に携わる仕事は責任も大きいですが、強い使命感や責任感を持つことができます。加えて、日々の訓練や知識の積み重ねがすぐ現場での結果に直結するのでやりがいのある仕事でもあります。先輩方は、現場での判断力にしても、事務仕事の丁寧さにしても、この人についていきたいと思う方々ばかりです。消防に興味がある方、一緒に働きましょう！

ある1日のスケジュール

8:30 勤務交替

9:00 訓練

12:00 昼食、休憩

13:00 事務処理

17:15 夕食、休憩

18:30 体力錬成

21:00 出動待機、仮眠

6:00 車両・庁舎清掃

8:30 勤務交替

24時間の
隔日勤務
(8:30 ~
翌日8:30)

どの時間帯
も災害出動が
最優先です。